

広報

SHOBARA the public information magazine

# しゅうばら

# 12

2022/December  
No.213

庄原市と株式会社ウッドワン・株式会社フォレストワン 立地協定締結式

美しく輝く 里山共生都市



## 庄原の森林を次世代へ

11月1日、市は株式会社ウッドワン・株式会社フォレストワンと立地協定を締結しました。  
(関連記事：2ページ)



今回の立地協定締結



庄原材活用研究会を設立  
(令和元年11月)



株式会社ウッドワンの社有林を視察  
(平成31年3月)



株式会社ウッドワンが本市森林を視察  
(平成29・30年)



庄原材を活用した  
比和お試しオフィス「吾妻ロッジ36」



工場建設予定地 (新庄町)

# 「儲かる循環型林業」構築への一歩

## (株)ウッドワン・(株)フォレストワンと立地協定を締結

林業振興課林業振興係 ☎0824-73-1124



協定書に署名する木山市長と中本社長

### ●企業の概要●

#### (1) 株式会社ウッドワン

所在地 廿日市市木材港南1-1  
代表取締役社長 中本祐昌  
創業 昭和10年5月  
資本金 73億2497万円（令和4年3月31日現在）  
売上金 665億円（令和4年3月31日現在）  
総従業員数 1252人（令和4年3月31日現在）  
事業の概要  
床、壁階段、ドア、収納システムなど、木質内装建材の製造・販売を行うほか、住宅設備機器などの販売や住宅等木質構造物の企画・設計を行う木質総合建材メーカーです。

### ●協定の内容●

#### (1) 趣旨（協定の概要）

株式会社ウッドワン・株式会社フォレストワンが、市内で生産される木材を主として活用する工場を市内に建設し、林業振興と地域経済の発展を目指します。

#### (2) 効果

▼庄原産材を活用した商品開発や、庄原産材のブランド化を推進し、「儲かる循環型林業」が促進される。  
▼現在、多くが市外に出荷されている庄原産材が、市内で製材・活用されることで、運送経費が削減されるなど、森林所有者への利益還元が期待できる。  
▼雇用をはじめとした地域経済への効果が見込まれる。

#### (2) 株式会社フォレストワン

所在地 廿日市市木材港南1-1  
代表取締役社長 中本祐昌  
創業 平成28年1月  
事業の概要  
株式会社ウッドワンが100パーセント出資する子会社です。国産の原木の製材および販売を行っています。

### ●新工場の概要●

**工場名** 株式会社フォレストワン 庄原工場  
**建設場所** 県営庄原工業団地内(新庄町)  
**立地面積** 約2万6千平方メートル  
**延床面積** 約5400平方メートル  
**事業内容** 木材の製材・乾燥・加工など  
**総投資額** 約12億円  
**着工予定時期** 令和5年8月  
**操業開始予定時期** 令和6年4月

### ●これまでの取り組み●

**(1) 株式会社ウッドワンとの意見交換**  
市は、市内の森林資源の活用に取り組みため、平成27年から継続的に、株式会社ウッドワンと意見交換を行ってきました。

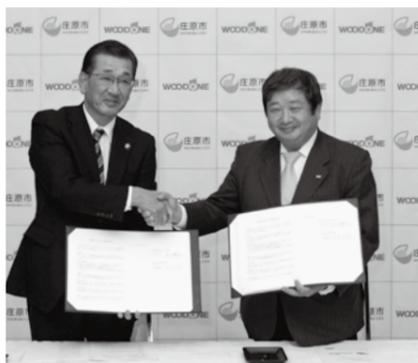
その中で、平成29・30年に同社を本市森林の現地視察に招いたほか、平成31年3月には木山市長が同社海外拠点工場と社有林を視察しました。

**(2) 連携協定の締結と研究会の設立**  
令和元年11月、市内における森林資源の循環利用サイクルの構築と、県内の木材産業の活性化を目的に同社と「庄原材活用のための連携協定」を締結しました。

また、庄原産材の用途・販売戦力に関することや、供給体制の構築について検討するため、同日「庄原材活用研

究会」を設立しました。研究会には、市と市社および森林・林業・木材産業関係機関（※）が参画しています。

- ※森林・林業・木材産業関係機関
- 甲奴郡森林組合
  - 備北森林組合
  - 西城町森林組合
  - 東城町森林組合
  - アサヒグループホールディングス株式会社
  - アサヒの森環境保全事務所
  - 土井木工株式会社
  - 一般財団法人広島県森林整備・農業振興財団



庄原材活用のための連携協定締結式（令和元年）

### (3) 製材工場の誘致

市は、協定締結を契機に、豊富な森林資源を有効活用しながら次世代へと引き継いでいくため、「22世紀の庄原の森林プラン」を策定しました。このプランを基に、庄原産材を活用した商品の開発や庄原産材のブランド化の推進に加え、市内の森林から伐採される原木の流通コストの縮減に向け、同社と検討・協議を重ね、本協定の締結に至りました。

### 国産材の価値向上を目指す

今回立地協定の締結ができ、ご縁をいただいたことに感謝しています。私たちは、これまでニュージランドの社有林で、30年周期での伐採、植林、育林、そしてまた伐採というサイクルを築き、環境を守りながら日本のお客様に商品をお届けしてきました。一方で、国産材は合板やバイオマス燃料といった、付加価値の少ない商品になっていきます。そこで、国産材を価値あるものとして活用していくため、庄原市に新しい工場を設置することとなりました。庄原産材と当社の品質で、

### 森林所有者への利益還元を期待

今回の協定締結により、国産材加工に実績のある株式会社フォレストワンが、庄原産のスギ・ヒノキを活用し、商品開発を行うこととなり、地域材の付加価値が高まることに期待を感じています。市内には、先人たちの努力によって作られてきた、豊富な森林資源が利用期を迎えています。市内に工場が誘致されたことは、雇用の創出だけでなく、新たなサプライチェーン（※）が構築され、地域材の集荷から製材・乾燥・加工までの流れの最適化が図られます。



(株)ウッドワン・(株)フォレストワン 代表取締役社長 中本祐昌さん

ンド化した商品を開発していきたいと考えています。これから、庄原の皆さんに木材を供給していただくこととなります。その木材を製材して商品を作ること、循環型の持続可能な地域産業の発展を目指してまいりますので、皆さんのご協力をお願いいたします。

林業・林産業は、流通産業と言われるくらい物流コストがかかっているため、このコストの削減につながり、森林所有者への利益の還元が促進されることと思います。これをきっかけに、市内の林業がさらに盛り上がることを期待しています。



森づくりアドバイザー 林業家 坂部廣和さん

# こうすりゃ〜ええ農 vol.68

Agricultural news

種まきや定植をする際に、土が理想的な状態になります。

また、寒い時期に畑を耕すことで病害虫の対策もできます。冬の厳しい寒気により、耕した土が風化し、害虫や病原菌、さらに雑草などの密度を下げるができます。

**冬は畑を耕す絶好のチャンス**

冬に畑を耕す理由は、越冬野菜などを除けば、この時期に野菜の栽培をしていないことが多く、広い面積を耕すことができるからです。

それに加え、耕した土を冬の寒い風にさらすことで、土に良質な酸素を補給することができます。そして、春になり暖かくなるころ、種まきや定植をする際に、土が理想的な状態になります。

**上手な畑の耕し方**

より上質な土を作るために、次の順番で作業を行います。

- ① 畑全体に、完熟堆肥を1アール当たり200キロ程度散布します。
- ② 畑全体に、苦土石灰を1アール当たり15キロ程度散布します。
- ③ 20〜30センチの深さで、丁寧に耕します。
- ④ 耕し終わったら土の表面の凹凸をそのままにして、寒気にさらし、土の風化を促進します。

**冬に畑を耕して土作りをしましょう！**

寒い冬に作業を行うのは、面倒と感じる人も多いと思います。しかし、冬に畑を耕すことにはしっかりと理由があります。この時期にしかできないこともあるので、しっかりと畑を耕しましょう。

**営農指導員のワンポイントアドバイス**

営農指導員 若山 謙

問い合わせ  
農業振興課農業振興係  
☎0824・73・1131



**まとも**

この作業をすることで、土壌の環境が整い、立派な野菜ができるでしょう。

野菜を作るには、栄養がある土壌が必要不可欠です。

寒い冬に土壌を改善することで、害虫や病原菌などの対策にもつながりますので、ぜひ、この冬から試してみてください。

## がんばれ！スポーツ少年団

### ●庄原イーストカープスポーツ少年団

庄原イーストカープは東小学校の児童で構成する少年野球チームです。本年度創部48年目を迎えました。

『常笑声出（じょうしょうせいしゅつ）』をモットーに、練習を行い、各大会に臨んでいます。大好きな野球を通して感謝の気持ちや、最後まで諦めない気持ち、仲間を思いやる気持ちを育てています。

現在、2年生から6年生まで16人が在籍しています。親子共に笑顔で過ごせる時間を大切に活動していきたいと思っております。これからも子どもたちに温かいご声援をお願いします。



【事務局】  
イーストカープ  
事務局：近藤重喜  
☎090-7370-5985

## まちづくりを進める市民活動登録団体をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



一般社団法人  
里山こども未来会議

**活動内容** 保育や子育てサービスなどに関する活動

一般社団法人里山こども未来会議は、平成26年6月に設立し、保育や子育てサービスの提供・仕組みづくり、人材育成、サポート事業などを中心に活動しています。

これまで庄原赤十字病院の夜間保育をはじめ事業所内保育所（タンネの森保育所）の運営や、市内7カ所の子育て支援センター事業、ファミリーサポート事業、一時預り事業および病児・病後児保育施設の運営業務を行ってきました。

タンネの森保育所では、市内の地域資源を活用し「空き家」を拠点に「自然で遊び学ぶ里山保育」に取り組んでいます。

豊かな自然を生かし、子どもの力を引き出せるまちづくりを目指して、これからも活動していきたいと思っております。

【問い合わせ】事務局：西本町二丁目8番地11号  
☎0824-74-6636（事務局：西野）  
ホームページ：https://satoyama-kodomo-mirai.or.jp

**市民活動団体登録をしませんか？**

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、自治定住課自治振興係（☎0824-73-1209）まで。

## 庄原が好き



高野町での暮らしを楽しんでいる井上 祥さん

このコーナーでは、人と人とのつながりや暮らしのストーリーを、シリーズで紹介していきます。まちを知り、地元の新魅力を発見すること、人を、まちをもっと好きになりますように。

で、仕事も高齢の人に関わる仕事をしたいと思っていました。介護士の仕事は地域の高齢の人とたくさん話もできるし、地域を知ることでもできるため、自分には本に向いている職業だと思っています。デイサービスを利用する人にも自分を知ってもらえましたし、皆さんに育ててもらいながら仕事ができています。

### 子どもたちと一緒に野球を

幼い頃からずっと野球をやっていたので、野球を通して子どもたちに関わりたいと思ひ、ことしから地域の少年野球チームのコーチをしています。子どもたちの成長速度はとても早く、いつも驚かされています。自分にとって良い刺激になっています。

### 米づくりにチャレンジ

我が家の米は、近所の人に頼んで作ってもらっていました。自分で作ってみたいと思ひ、地域の人から米の作り方を習いました。水の張り方や農機具の操作方法などを一から教えてもらったので、いつかは米作りに挑戦したいと思っています。

### 問い合わせ

自治定住課定住推進係  
☎0824・73・1257

### 介護士として働く

私は祖母ととても仲が良かったの

## なごみま☆ショット



竹原 ちとせちゃん（西本町）  
R1年10月3日生まれ  
父母より：  
お姉ちゃんたちと仲良く、健やかに大きくなってね。

お子さんの写真を載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真（データも可）に、名前（ふりがな）・生年月日・性別・連絡先・お子さんへのメッセージを添えて、行政管理課または各支所総務室まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。

# 障害でお困りの方へ

## 障害福祉施策を紹介します Vol.3

社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210

市は、障害のある人やその家族が、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、さまざまな福祉サービスの提供や事業を実施しています。これらのサービスや事業を多くの人に知ってもらい、利用してもらうため、本市の取り組みについてシリーズで紹介いたします。

今回は、地域生活支援事業、福祉用具について紹介します。

### 1. 地域生活支援事業

障害のある人が、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、地域の特性や本人の状況に応じて実施する事業です。

#### 【市が実施する主な地域生活支援事業】

区分	対象者
移動支援事業	<b>【内容】</b> 障害者などの社会参加のため、外出の際の移動を支援します。 (イベントへの参加、買い物、散歩など) ※通勤・通学を除く
	<b>【対象者】</b> (1) 身体障害者手帳の所持者で、障害の程度が1・2・3級の人 (2) 療育手帳を所持している人 (3) 精神障害者保健福祉手帳の所持者で、障害の程度が1・2級の人 (4) 医師の診断書などにより、発達障害があると認められた人
日中一時支援事業	<b>【内容】</b> 障害者などを日常的に介護している家族の就労支援や一時的な休息を提供するため、障害者などの日中の活動の場を確保します。
	<b>【対象者】</b> (1) 障害支援区分で、区分1以上の認定を受けている人 (2) 障害支援区分と同程度の障害を有すると認められる障害児
訪問入浴サービス	<b>【内容】</b> 自宅での入浴が困難な重度の身体障害がある人に対して、看護師などが定期的に訪問し、室内でポータブル浴槽を使って入浴のお世話をします。
	<b>【対象者】</b> 在宅の障害者で入浴が可能と認められる健康状態であり、次の全てに該当する人 (1) 居宅介護、生活介護による入浴の利用が困難な状態の人 (2) 介護保険による訪問入浴サービスの対象でない人 (3) この事業を利用しなければ入浴が困難な状態にある人
地域活動支援センター事業	<b>【内容】</b> 一般企業で就労することが困難な障害者などに、共同作業の場を設けることで創作活動や生産活動の機会を提供し、社会との交流促進を行います。
	<b>【対象者】</b> 身体障害、知的障害、精神障害のある人

※この他にも、障害のある人に対する理解を深めるための啓発事業や相談支援事業、手話通訳者の派遣、社会参加を支援する事業などを実施しています。詳細は、市のホームページに掲載している「庄原市障害者福祉ハンドブック【令和4年度版】」をご覧ください。

[https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/health/shogaisha/post\\_729.html](https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/health/shogaisha/post_729.html)



### 2. 福祉用具

障害のある人の就労や日常生活を補助するための義手、義足、車椅子、補聴器などを、購入・修理する際の費用の支給や、障害に応じた日常生活用具の給付・貸与を行っています。

#### 【日常生活用具】

内容
主に在宅の障害者へ、日常生活の利便性を図るため用具を給付しています。 <b>【障害別の日常生活用具の種類(代表的なもの)】</b> ▶ 肢体不自由 便器、頭部保護帽、T字状・棒状のつえ ▶ 視覚障害 視覚障害者用時計、視覚障害者用体温計、視覚障害者用拡大読書器 ▶ 聴覚障害 聴覚障害者用通信装置 ▶ 咽頭障害 人工喉頭 ▶ 音声言語機能障害 携帯用会話補助装置 ▶ ぼうこう、直腸機能障害 ストマ装具、紙おむつ、収尿器 ※その他の用具については、庄原市障害者福祉ハンドブック【令和4年度版】に掲載しています。
対象者
各種手帳を所持している人および難病などにより障害のある人 ※各用具により、支給要件がありますので、給付を希望する人は申請窓口までご相談ください。
申請に必要なもの
▪ 申請書 ▪ 各種障害者手帳（難病の人は所定の意見書） ▪ 希望する用具のカタログなど ▪ 指定難病受給者証など（所持している人のみ）

#### 【補装具】

内容
身体上の障害を補うための用具を購入・修理する際の費用を支給します。 <b>【支給の対象となる補装具】</b> ▶ 視覚障害者(児) 視覚障害者安全つえ、義眼、眼鏡 ▶ 聴覚障害者(児) 補聴器 ▶ 肢体不自由者(児) 義肢、装具、座位保持装置、車椅子、電動車椅子、歩行器、歩行補助つえ ▶ 肢体不自由児 座位保持椅子、起立保持具、頭部保持具、排便補助具 ▶ 重度の両上下肢および音声・言語機能障害者(児) 重度障害者用意思伝達装置 ※原則として補装具1種目につき1個まで。 ※必ず購入・修理する前に申請してください。
対象者
身体障害者手帳を所持している人および難病などにより障害のある人 ※補装具の種類により要件があります。申請する場合は、事前に担当窓口までご相談ください。 ※更生相談所の判定が必要になる場合があります。
申請に必要なもの
▪ 申請書 ▪ 身体障害者手帳（難病などの人は所定の意見書） ▪ 個人番号確認書類 ▪ 指定難病受給者証など（所持している人のみ） ※所定の意見書が必要になる場合があります。



#### 費用負担

1. 地域生活支援事業、2. 福祉用具ともに原則1割負担となります。

※地域活動支援センター事業を除きます。

※課税の状況によって異なります。

※限度額を超えた場合は、超えた金額について負担が必要です。

#### 申請窓口・問い合わせ

社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210 または各支所地域振興室・市民生活室

※各事業の内容や申請方法など、お気軽にご相談ください。

※申請書や意見書の様式、庄原市障害者福祉ハンドブックは、申請窓口でも用意しています。



# 新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金

～令和2・3年度実施事業および効果検証を公表～

企画課企画調整係 ☎0824-73-1128

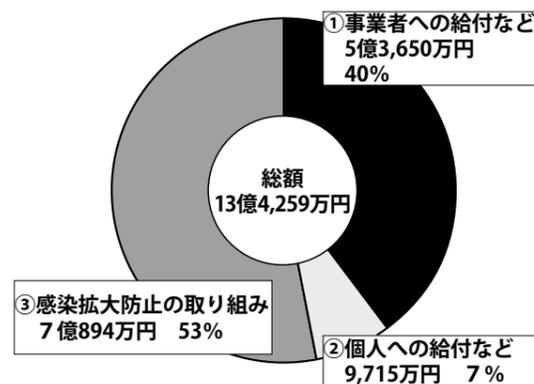
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（以下「交付金」）は、新型コロナウイルスの感染拡大防止や地域経済、住民生活を支援し、地方創生を図るために創設されたものです。国が地方公共団体に対して交付し、地方公共団体は地域の実情に応じた、きめ細かい事業を実施することができます。

市は、令和2年度から令和3年度に交付金を活用して実施した事業について、事業の内容や成果などを検証し、ホームページに公開しています。

【市ホームページ】 [https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/industry/post\\_182.html](https://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/industry/post_182.html)



## 事業分類別交付金の割合



## 交付金を活用した事業の分類と事業費など（万円未満四捨五入）

事業分類	事業数	事業費	うち交付金充当額
①事業者への給付など	23事業	5億5,733万円	5億3,650万円
②個人への給付など	1事業	9,715万円	9,715万円
③感染拡大防止の取り組み	31事業	9億2,695万円	7億894万円
合計	55事業	15億8,143万円	13億4,259万円

### 交付金を活用した事業の一例

#### 庄原市雇用維持支援助成金

- 事業分類 ①事業者への給付など  
 実施年度 令和2年度  
 ▼第一次 令和3年度  
 ▼第二次 令和3年度  
 事業費 1億7,271万円  
 ▼第二次 1億5,645万円  
 事業内容 コロナ禍で、雇用維持と事業継続に取り組み市内事業者を支援し、経営回復の一助としてもらうため、助成金を支給しました。

#### 庄原市子育て世帯応援臨時給付金

- 事業分類 ②個人への給付など  
 実施年度 令和2年度  
 事業費 971.5万円  
 事業内容 新型コロナウイルスの感染拡大による学校休業に伴い、児童・生徒の外出自粛の影響を受けた子育て家庭の経済的負担を解消するため、一世帯当たり5万円の給付金を支給しました。



### 庄原市キャッシュレス決済推進プロジェクト支援事業

- 事業分類 ③感染拡大防止の取り組み  
 実施年度 令和2・3年度  
 事業費 4億1,313万円  
 事業内容 コロナ禍での「新しい生活様式」に対応したキャッシュレス社会の構築を市内全域で推進するため、キャッシュレス決済に対応可能なカード（いざなみカード）を発行しました。また、消費により市内経済の活性化を推進するため、市民に1万円分のポイントを配布しました。



### 教育情報化推進事業（「GIGAスクール構想の実現」端末整備事業）

- 事業分類 ③感染拡大防止の取り組み  
 実施年度 令和2年度  
 事業費 598.3万円  
 事業内容 コロナ禍での、学校の臨時休業時の学習や遠隔授業などに活用することを目的として、市内小中学校の児童生徒に、1人1台のタブレット端末を整備しました。

## 利用促進事業実施中

# JR芸備線・木次線に乗ろう！

市民生活課市民生活係 ☎0824・73・1154

市は、本年度も芸備線・木次線の利用促進事業に取り組んでいます。10月22日から運行している快速列車「庄原ライナー」に合わせ、イベントの開催や沿線地域が行うさまざまな取り組みへの支援を行っています。今回は、11月までの取り組み状況について紹介します。

### イベント・ツアー

#### 庄原ライナーでゆく芸備線3つの旅

（一社）庄原観光推進機構による庄原ライナーを活用したツアーが実施されています。本年度は「帝釈峠」「お通り」「三段式スイッチバック」の3つのコースが用意されました。



### 芸備線おもてなしイベント

10月22日、備後庄原駅周辺で芸備線おもてなしイベントとして、庄原駅周辺地区まちづくり協議会主催の「庄原駅前フェスタ」が開催され、約700人が来場しました。

同駅には、ハロウィーンをテーマにした飾り付けや鉄道模型が展示され、来場者を出迎えたほか、手作り雑貨や食べ物、スイーツの販売が行われました。また、会場に設置されたステージでは、来年開業100周年を迎える同駅の記念ロゴマークの発表や、コンサートなどが行われました。



### 芸備線サイクルトレイン

11月12日、芸備線沿線4市（庄原市、広島市、安芸高田市、三次市）で構成する芸備線対策協議会が、芸備線と自転車を活用した初のサイクルイベントを開催しました。

芸備線の列車を利用して庄原を訪れた67人の参加者が、庄原から三次までの25キロと50キロの2コースを自転車で駆け抜けました。50キロコースでは、団体臨時列車を運行し、参加者は自分のお気に入りの自転車を列車に乗せることができました。



### 地域の取り組み

#### 七塚駅クリーンアップ大作戦

10月30日、七塚東区子ども会を中心とした東自治振興区の住民や、庄原格致高校の生徒が集まり、七塚駅周辺で環境整備を行いました。作業の後は、県立広島大学庄原地域連携センター長の吉野智之さんが、芸備線や庄原市の魅力について紹介する「芸備線講座」が開催されました。



### トレジャーハンター芸備線の秘宝を探せ！

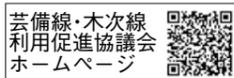
11月5日、庄原青年会議所の主催で、貸切列車を活用した「トレジャーハンター芸備線の秘宝を探せ！」が実施され、14組41人が参加しました。

参加者は、備後庄原駅・東城駅間を走る貸切列車に乗り込み、ガイドの解説などをヒントに「備後庄原駅は来年で何周年になるでしょう」「列車内から見える絶景の写真を送れ」といったミッションに挑戦しました。

また、備後落合駅では名物のおでんやうどんが振舞われたほか、東城の街並み散策「お通り」で使われる母衣の試着を体験しました。今回の貸切列車は、カープ列車が利用され、初めて備後落合駅・東城駅間へ入線することとなりました。東城駅では、カープ列車を一目見ようと多くの人が集まりました。



この他にも、芸備線・木次線の利用促進に向けた取り組みが実施されています。取り組みは、右のQRコードから確認できます。皆さんで協力し、芸備線・木次線を守りましょう！



# 除雪作業にご理解とご協力を

建設課管理係 ☎0824-73-1150

12月に入り、市内各地域で積雪が予想されます。

県と市は、積雪時に道路交通を早期に確保するため、除雪に努めています。除雪作業は日常生活に欠かすことのできない道路交通を確保するための重要な作業であり、迅速かつ効率的に行う必要がありますが、積雪量や障害物などで時間が掛かる場合もあり、道路の幅や構造によっては、除雪できない道もあります。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

## 市道の除雪

❄️ 市は道路上に20センチ以上の積雪が確認され、通行に支障がある場合に除雪作業を行います。  
(国・県道は積雪15センチ以上)

❄️ 夜間の除雪作業は大変危険なため、原則として5時～17時の間に行います。

❄️ 道路の幅員や障害物などの状況によっては、交通規制などを行う場合があります。

## 除雪作業を行う上でのお願い

❄️ 車道・歩道上の除雪作業の障害となるものは、事前に撤去するなどの対応をお願いします。また、道路脇に設置してある電気柵などは除雪作業により破損する恐れがありますので、あらかじめ撤去しておいてください。

❄️ 路上駐車は、除雪作業に支障が生じますのでおやめください。

❄️ 家や駐車場の出入口は特に注意して除雪していますが、除雪機械の構造上、全ての雪を取り除くことはできません。限られた時間と人員で市内の道路交通を確保しなければならないため、寄せ雪の除去は大変困難です。各家庭で取り除いてください。

❄️ 道路脇の樹木の枝が積雪でたわみ、通行の障害になる場合は、樹木の所有者の責任で撤去するなどの対応をお願いします。特に危険な場合には、作業者が伐採することがあります。

❄️ 屋根の雪やつららが道路に落ちる恐れがある場合は、屋根に雪止めなどを設置し、事故防止の対策をしてください。また、屋根など敷地内の雪を道路に出す行為は道路法および道路交通法などで禁止されています。

## 除雪についての問い合わせ

### ▶ 国・県道の場合

広島県北部建設事務所庄原支所土木課 ☎0824-72-2015

### ▶ 市道の場合

環境建設部建設課 ☎0824-73-1150

西城支所地域振興室 ☎0824-82-2181

口和支所地域振興室 ☎0824-87-2113

比和支所地域振興室 ☎0824-85-3003

東城支所産業建設室 ☎08477-2-5141

高野支所地域振興室 ☎0824-86-2113

総領支所地域振興室 ☎0824-88-3065

# 認知症の人にやさしい 地域づくりを目指して



高齢者福祉課地域包括支援センター係 ☎0824-73-1165

認知症は、脳の病気や障害などにより認知機能が低下し、日常生活に支障がある状態をいいます。誰でもなる可能性のある病気で、市内でも、65歳以上の約6人に1人が認知症と判定されています。いつ自分や家族、親しい人が認知症になるかわかりません。

市は、認知症になっても住み慣れた場所で自分らしく暮らし続けることができる地域づくりを目指し、さまざまな取り組みを行っています。今回は、その取り組みの一部を紹介します。

## ● 認知症キャラバン・メイト養成研修の開催

10月18日、県北では14年ぶりに三次市と合同で認知症キャラバン・メイト養成研修を開催し、計26人（うち庄原市12人）が参加しました。

認知症キャラバン・メイトとは、認知症サポーター（※）養成講座の講師を務め、一丸となって認知症の正しい理解を進める「仲間」のことです。

参加者は、認知症の症状や介護している人の気持ちなどについて講義を受けました。その後、グループワークを行い、認知症についてより正しく理解してもらえ、認知症サポーター養成講座の内容を検討しました。

参加した居宅介護支援事業所ユーシャインの沼田恵さんは「認知症に対する理解が広がることで、認知症になっても安心して暮らせる社会につながると再確認できた」と話しました。

### ※認知症サポーター

認知症サポーターは認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人やその家族を温かく見守る「応援者」です。認知症サポーターになりたい人、地域で認知症について理解を深めたい人は「認知症サポーター養成講座」を受講してください。

「認知症サポーター養成講座」は、出前トークのメニューとして用意しています。出前トークの申し込みは、行政管理課広報統計係（☎0824-73-1159）にご連絡ください。



キャラバン・メイトの役割について研修



グループワークで認知症への理解を深める

## ● 認知症に関する図書の巡回展示

9月から、認知症に関する図書を市内22校の小中学校で巡回展示しています。

これは、若い世代が認知症に対して興味を持ち、理解を深めることを目的に実施しているもので、各学校にブースを設置し、認知症を取り上げた絵本や漫画などを展示しています。

展示は、2カ月ごとに各学校を巡回しており、児童生徒は休憩時間などを利用して、図書を手に取り読んでくれています。また、授業で読み聞かせを行ったり、学習の副教本として活用したりしている学校もあります。

子どもの頃から認知症について正しい知識を持ち、認知症の人が安心して生活できる地域づくりを子どもたちと一緒に考えていけるよう、家庭でも認知症について話してみたいはかがでしょうか。



東小学校での展示



# 筋力低下と予防

庄原市立西城市民病院  
理学療法士 岡井 香代子

## 日常動作に不可欠な筋肉

骨格を支える筋肉は、体を支えている骨に付いており、伸び縮みすることで関節を動かします。筋肉にはさまざまな役割がありますが、年齢を重ねるとともに「筋力の衰え」が起こり、日常の生活動作にも深く関わってきます。

### 【筋肉の大切な役割】

- 姿勢を安定させ、体を動かす
- 関節や内臓を衝撃から守る
- 血液の循環を促すポンプ作用
- 熱をつくり、体温を保つ
- 糖代謝に働き、血糖値を下げる
- 免疫力を高める
- ホルモンの再生
- 水分を蓄え、脱水を防ぐ

### 筋力・筋肉量の低下

筋力とは筋肉を収縮する力を指し、筋肉の太さと関係しています。また、筋肉量とは筋肉の重さを指し、筋肉繊維の減少・萎縮により低下するといわれます。筋肉量は、成長期に増加して20歳頃にピークとなり、その後緩やかに減少します。ピーク時と比べて50歳代で約10%、70歳代では約40%減少するといわれます。

筋肉を長時間使わないでいると、筋力・筋肉量ともに低下し、一日寝たきりでいると3~5%の筋肉量が減るといわれます。筋力の低下と同時に、動かす範囲が狭まることで、筋肉が伸びにくくなり、関節の動きや日常生活動作にも支障が出やすくなります。

### 筋力の衰えを防ぐために

筋力が衰えないように維持し、必要に応じて鍛えることは、健康的で自分らしい生活を送る上で、とても大切なことです。「筋肉は適度な運動で発達し、使わなければ萎縮し、過度に使えば損傷する」といわれます。日々適度な運動を心掛け、筋力の衰えを防ぎましょう。運動をすることは、活力の向上や脳神経細胞の活性化にもつながります。

## シルバーリハビリ体操



市は、市民の皆さんと共に介護予防に取り組む「シルバーリハビリ体操」の事業を実践しており、西城市民病院も支援しています。

この体操は、「いつでも、どこでも、ひとりでも」できることが特徴で、生活動作に必要な筋力の維持・改善、肩・腰・膝などの痛みの予防や転倒予防に役立ちます。

シルバーリハビリ体操の指導士は現在121人（令和4年10月現在）で、「高齢になっても、体が不自由になっても、誰もが住み慣れた地域で、最期まで自分らしく過ごせるように」という願いを込めて、地域のサロンや体操教室に出向き体操を指導しています。

ぜひ、シルバーリハビリ体操に参加し、地域の仲間と共に、筋力低下の予防、介護予防に取り組みましょう！

※シルバーリハビリ体操についての詳細は、高齢者福祉課地域包括支援センター係（☎0824-73-1165）までお問い合わせください。



保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255



市内のコミュニティ組織が、宝くじを財源とするコミュニティ助成事業の採択を受け、備品を整備しました。この事業は、地域コミュニティ活動の促進とその健全な発展を図ることを目的に、一般財団法人自治総合センターが行う事業で、地域のコミュニティづくりに役立てられています。  
(この事業を活用して整備した備品には「宝くじ」のマークを貼り付けています)

実施団体名	整備備品	事業実施の成果	上段:助成金 下段:事業費
上原一区 自治会 吉井班	エアコン、テレビ、冷蔵庫、石油ストーブ、石油ファンヒーター、ステレオ、座敷椅子、こたつ、座布団、扇風機、テーブル、時計	年間を通し行事へ参加しやすい環境を整えることで、コミュニティ活動の促進が図られ、地域の連帯感に基づく自治意識の醸成が期待できる。	1,600,000円 1,610,972円

宝くじの助成金で地域活動に必要な備品を整備 (一般コミュニティ助成事業)  
コミュニティ助成事業で地域づくり  
(令和4年度実施事業)  
自治定住課自治振興係 ☎0824-73-1209

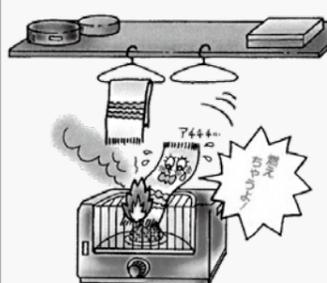
## 安心・安全な毎日のために

### 冬場は特に火の用心!

これからの時季は、寒さが厳しくなるとともに空気が乾燥し、暖房器具などを取り扱う機会も増えるため、火災が発生しやすくなります。火災のない年末年始を過ごすため、火の用心を心掛け、外出時や就寝前には、必ず火の元の点検を行いましょう。

### 暖房器具による火災を防ぐために 次のことに注意しましょう

- ▼使用する前に点検・整備をする
- ▼給油の時は必ず火を消す
- ▼ガソリンを給油しないよう、燃料の種類をよく確認する
- ▼燃料タンクのふたはしっかりと締める
- ▼カーテンや布団などの近くで使わない
- ▼ストーブの上で洗濯物を干さない
- ▼ストーブの火を点けたまま寝ない



### お餅による窒息に注意を!

年末年始の料理に欠かせないお餅。それをのどに詰まらせて、窒息状態に至る事故が毎年多く発生します。特に、高齢者は注意が必要です。もし、窒息を起こした場合は、すぐに119番通報をしてください。

### 窒息事故を防ぐために

- ▼食品を小さく切るなど、食べやすい大きさにする。
- ▼食事の際は、お茶や水などを飲んで喉を湿らせる。
- ▼急いで飲み込まず、ゆっくりとよく噛み砕き、だ液と混ぜて飲み込む。
- ▼いざという時に備え、応急手当の方法を習得しておく。

### 窒息に対する応急手当

- ▼咳をするように促す。異物の除去に最も有効です。
- ▼手の付け根で、左右の肩甲骨の間を強く繰り返し叩く。(背部叩打法)
- ▼患者の背後から手をまわし、握りこぶしを作って、おへそとみぞおちの間を手前上方に向けて突き上げる。(腹部突上法)



2022年度 全国統一防火標語 「お出かけは マスク戸締り 火の用心」

庄原消防署 ☎0824-72-9911  
東城消防署 ☎08477-2-4005

危機管理課 地域防災力向上に向けて 庄原市総合防災訓練



土のうを積み上げる水防工法訓練

10月30日、比和総合運動公園で「令和4年度庄原市総合防災訓練」を実施し、関係機関6団体、約1000人が参加しました。この訓練は、災害発生時における対応能力の向上や、住民の防災意識の高揚を図ることなどを目的に、市と消防団、備北地区消防組合が隔年で実施しています。今回の訓練は「集中豪雨により、比和地域で多数被害が発生している」という想定で行われ、避難所設置訓練のほか、水防工法訓練、埋没家屋からの救助訓練など、計9種目を実施しました。訓練終了後の講評で、備北地区消防組合庄原消防署の真丸行成署長は「関係機関の連携強化につながる有意義な訓練となった」と話しました。

参加機関

庄原市消防団、備北地区消防組合、比和女性防火クラブ、比和自治振興区、庄原警察署、庄原市

教育指導課 学校・家庭が一緒になって考える 庄原市教育フォーラム

10月22日、庄原市総合体育館で「情報化社会」をテーマに、3年ぶりとなる教育フォーラムを開催し、保護者、教職員を中心に約200人が参加しました。当日は、市内中学校の代表者3人が司会を務め、各学校の児童生徒が発表を行いました。まず、子どもの読書活動のリーダーを養成する「子供司書」養成講座の受講生を代表して、口和小学6年生3人が、本年度の講座での取り組み、読書への思いなどを発表しました。

続いて、市内の4つの中学校の代表者が「情報化社会を生きる」というテーマで意見発表を行いました。正しい情報を選択し判断すること、自分の発信した情報に責任を持つこと、さまざまな情報を自分の夢や目標実現のために役立てることなど、情報とどのように向き合い行動していくべきか、各生徒が意見を述べました。

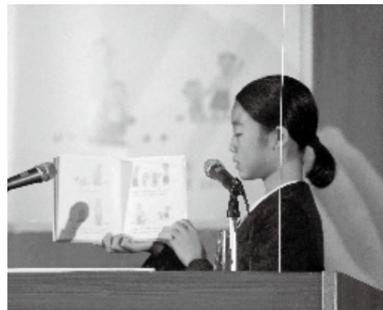
最後に、東北大学加齢医学研究所所長で、東北大学教授の川島隆太さんを講師に「脳を知り、脳を育み、脳を鍛える」と題して講演が行われました。講演では、これまでの研究に



司会を務めた中学生

おける科学的根拠を基に、スマートフォンなどの情報機器が、子どもの学力や脳の成長に与える影響、読書をする中で子どもたちに必要な創造力を育てることができるといった話が話されました。今後どのように情報社会と向き合い、子どもたちを育むかを考える、貴重な時間となりました。

参加者からは「子供司書養成講座についての発表では、本を読むことが心を育むことにつながっていることを実感できた」「中学生の意見発表は、提案性のある内容で、ぜひ同世代の子どもたちに聞かせたい内容だった」「講演を聞き、スマートフォンなどが及ぼす影響と、読書の大切さがよく分かった。スマートフォンやタブレットとの付き合い方を考え、読書の大切さを家族と話してみようと思う」などの感想が聞かれました。



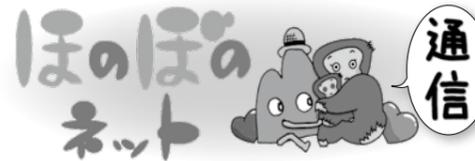
「子供司書」養成講座受講者の発表



中学生の発表



講演をする川島さん



庄原市子育て支援講演会へぜひご参加ください！

ほのぼのネット(庄原市子育て世代包括支援センター) ☎0824-73-1214



講演者 日本相談支援専門協会 顧問 福岡 寿さん  
プロフィール 厚生労働省などで、障害児者支援に関する各種委員を歴任。著書に「気になる子の『できる！』を引き出すクラスづくり」「相談支援の実践力」。

子育てをしていく中で発達に気がなったり、育てにくさを感じたりするときはありませんか。保育所などへの巡回相談や相談支援に長年携わってきた福岡寿さんの話は実践に役立つヒントがいっぱいです。「福祉会の吉本興業」とも呼ばれる福岡さんの、テンポよく楽しく、かつ実践に裏打ちされた話をぜひ聞きに来てください。講演会は、「支援者対象」と「保護者対象」に分けて開催します。※事前申し込みが必要です。

支援者対象 とき 1月13日(金) 19時~20時30分 ところ 市役所本庁舎、市役所東城支所、口和自治振興センター ※市役所東城支所、口和自治振興センターは、オンラインで開催します。内容 「発達障害の子がいる保育園等でのクラスづくりと対応」 定員 50人 (口和自治振興センターは20人) 保護者対象 とき 1月14日(土) 10時~11時30分 ところ 庄原市ふれあいセンター 内容 「子どもの成長のために親や地域ができること」 定員 50人 ※託児が可能です。申し込み締め切り 1月6日(金)まで その他 新型コロナウイルスの状況により、オンラインでの開催となる可能性があります。申し込み・問い合わせ 児童福祉課あんしん支援係 ☎0824・73・0051

高齢者福祉課 市長が長寿者を表敬訪問 満100歳を迎える人に敬老祝金を贈呈

木山耕三市長が10月31日、長寿を祝福するため、市内の高齢者を訪問し、敬老祝い金とお祝い状を手渡ししました。また、併せて内閣総理大臣からのお祝い状と記念品の銀杯を伝達しました。敬老祝金贈呈対象者は、本年度に満100歳を迎える(大正11年4月1日~大正12年3月31日生まれ)52人(男性7人、女性45人)です。今回は、新型コロナウイルス感染症防止のため、在宅の人で市長からの贈呈を希望した、石田時江さん、黒永タズエさんを訪問しました。お祝いを受け取った石田さんは「長寿の秘訣は、野菜をよく食べ、小まめに健康診断を受けること」、黒永さんは「スポーツ観戦が楽しい。家族の洗濯物を毎日畳んでいる」と話しました。本年度、市内で満100歳以上となる高齢者は128人(男性19人、女性109人)、市内最高齢者は女性が109歳、男性が105歳となっています。



石田時江さん(掛田町)(左から3人目)



黒永タズエさん(戸郷町)(左から2人目)

# 秋の街道を彩る「お通り」



11月3日、街道東城路（東城市街地）周辺で、伝統行事「お通り」が開催され約1万5千人が沿道に集まりました。「お通り」は、慶長6年（1601年）に地元の五品巖城主だった長尾隼人が、関ヶ原の戦いの戦勝祝いとして始めたのが起源とされます。コロナ禍の影響により、今回3年ぶりの開催となりました。

また、街道東城路周辺では11月2日～6日に「東城まちなみぶらり散歩ギャラリー」も開催され、街道沿いの商店や民家には、展示品や東城高校の生徒が作成した「からくり文字」などが並びました。

## 【お通り】

- ①③矢よけの武具が起源とされる「母衣」を背負った子どもたち
- ②本陣（東城小グラウンド）での大名・武者合同演武
- ④太鼓・法螺貝武者や鉄砲隊などさまざまな装いの武者行列
- ⑤城山橋での大砲隊演武
- ⑥お通り姫

## 【東城まちなみぶらり散歩ギャラリー・東城たてものがたり】

- ⑦東城保育所園児による「わんぱくお通り隊」
- ⑧街道沿いの伝統的な建物を紹介する「東城たてものがたり」
- ⑨「たいしゃくきょう」「とうじょうがわ」など東城にちなんだ言葉を使って「愛」や「夢」の字を書く「からくり文字」





## 西城町の風景を描く

写生大会・10/21

No.5

第73回近県写生大会ならびに第26回妹尾賞写生大会が、西城町内で開催され、町内の小・中学生152人から作品が提出されました。

本大会は西城町の風景をテーマに行われ、西城川や、町内にあるお寺の風景など、子どもたちの力作が出そろいました。また入選以上の作品は、西城温水プール「水夢」の1階ホールで展示され、来場者は色鮮やかな作品を見て、楽しんでいました。

作品を鑑賞した人は「子どもたち目線の西城町が見えて、おもしろかった」「妹尾賞（最優秀賞）に選ばれた作品は、繊細に描かれていて、水の影の表現などが上手だった」と話しました。



▲作品を鑑賞する来場者

## 紅葉の高野を駆ける

第40回高野町健康マラソン大会・11/6

No.7

庄原市スポーツ協会高野支部が主催するマラソン大会が3年ぶりに開催され、保育園児から一般までの16人が参加しました。

周りの山々が紅葉し青空が広がったこの日、参加者は年齢別の3部門に分かれ、上高自治振興センターを起終点に周辺の道路を1周または2周走る、1～2キロのコースを一生懸命駆け抜けました。

アップダウンもあるコースでしたが、参加者全員が完走することができました。

スポーツ協会高野支部陸上部の牧原真吾部長は、「久々に開催できて良かった。これからも多くの人に参加してもらい、大会を続けていきたい」と話しました。



▲元気にスタートする保育所・小学校低学年の部参加者

## 子どもたちへの贈り物

絵本や図鑑の寄贈・10/28

No.4

公益財団法人浦上奨学会から、市内の保育所や幼稚園、子育て支援センターに、大型絵本や図鑑などが寄贈されました。同会はリョービ株式会社創業者の「向学の意欲に燃える若者たちを支援したい」という願いから設立された団体で「未就学児童の豊かな人間形成」を願い、令和元年から毎年寄贈されています。

寄贈された絵本は、各施設で大切に使用し、子どもたちの想像力、思考力、知的好奇心などを育むため活用されています。

本を受け取った七塚保育所の長井しのぶ所長は「いろんな絵本に出会い、心豊かな子どもに育ってほしい」とうれしそうに話しました。



▲寄贈された絵本で読み聞かせ ▲支援センターで本の貸し出し

## 楽しみながら体を動かす

アクティブ・チャイルド・プログラム・11/1

No.6

総領小学校全校児童33人が、里山総領体育館で、アクティブ・チャイルド・プログラム（ACP）の指導を受けました。ACPとは、日本スポーツ協会が開発した、子どもの発達段階に応じて身に付けておくことが望ましい動きを習得する運動プログラムです。

児童は、ACPインストラクターの岩崎真由美さんの指導のもと、腕を組んだ人をダイコンに見立てて体を引っ張り抜く「大根抜き」というゲームなどを楽しみながら、体を動かすことや多様な動きを身に付けることの重要性を学びました。

体験した児童は「いろいろな遊びがあって楽しかった。こんなに体のいろいろな部分を使ったのは初めてだった」と喜んでいました。



▲夢中で大根抜きにチャレンジする児童

## 自分の力で化石を発見！

化石の発掘体験・11/12

No.1

比和自然科学博物館で、化石発掘体験講座が行われ、市内外から29人が参加しました。

参加者は、午前中に市内の発掘現場に集まり、ハンマーなどを使いながら、たくさんの岩石の中から化石を探しました。

その後、比和自然科学博物館へ移動し、発掘した化石に付いた余分な岩石や泥などを丁寧に落とし、仕上げを行いました。

発掘されたのは、ウニやホタテ、巻貝、植物などの化石で、参加者は自分の力で見つけた化石を、うれしそうに見せ合っていました。

市外から参加した佐々木皓大君は「現地の発掘作業が特に楽しかった。一番欲しかったサメの歯を見つけられなかったのは残念だったけれど、いろいろな化石をたくさん見つけることができうれしかった」と満足そうに話しました。



▲市内で発掘作業



▲見つかった貝の化石



▲余分な岩石などを落とす仕上げ作業



▲標本にした化石を手取る参加者

## ボランティアで街をきれいに

市役所駐車場でのボランティア活動・11/16

No.3

庄原市シルバー人材センターの会員が、地区別に班を設けて、市内各地の草取りや清掃活動を行いました。

当日は、庄原地区班の14人が、時折雨の降る中、市役所本庁舎駐車場の花壇の草取りや、春に向けてパンジーと夏の花の植え替えを行いました。

参加した会員は「季節の花を植えることで、市役所回りが少しでも華やかになり、市役所を訪れる人が気持ちよく利用できればうれしい」と話し、精力的に取り組んでいました。

作業をしていただいた会員の皆さん、ありがとうございました。



▲活動に参加した会員の皆さん

## 本を楽しむイベント

くちわ図書館まつり・10/22～23

No.2

口和自治振興区と口和本の会が、「本」と「読書」をテーマにした「くちわ図書館まつり」を開催しました。当日はマスキングテープやシールを使って作成する「本のしおり作り体験」をはじめ、本の紹介コーナーやリサイクルコーナーもあり、日頃図書館を利用しない人も久しぶりの読書を楽しんでいました。

また、来場者には「読書手帳」がプレゼントされました。この読書手帳は、利用者からの「これまで読んだ本が何だったか忘れて困るんよ」という体験を基に、口和分館が独自に作成したもので、読んだ本の題名・著者・読んだ日などを100冊分記入することができます。

口和本の会の会員は「これからも、皆さんがわくわくするイベントを計画したい」と話しました。



▲来場者に配布された読書手帳



▲本のしおり作りを体験

子育て世代包括支援センター事業

●子育て世代包括支援センター ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	内容	備考
休日出張相談	1月14日(土) 10時~12時	庄原ひだまり広場 (庄原こども未来広場内)	妊娠・出産・子育てに関する情報提供や相談	1月13日(金)17時までに事前申し込みが必要。

**応募方法**  
居住地を管轄する公共職業安定所(ハローワーク)で、職業相談をした後、応募書類を提出してください。

**その他**  
訓練科目により、対象となる障害の種類や、年齢制限などが異なります。詳しくは、

**受付期間**  
12月6日(火)~2月2日(木)

**訓練科目**  
CAD技術科  
情報システム科  
WEBデザイン科  
OAビジネス科  
音声パソコンコース(OAビジネス科)  
総合実務科  
事務実務科  
チャレンジコース(総合実務科)

**その他**  
科目ごとに年齢制限があります。詳しくはホームページをご覧ください。

**問い合わせ**  
県立三次高等技術専門学校  
☎0824・62・3439

**募集**  
広島障害者職業能力開発校(広島市)は、令和5年4月入校生を募集しています。\*

**訓練科目**  
CAD技術科  
情報システム科  
WEBデザイン科  
OAビジネス科  
音声パソコンコース(OAビジネス科)  
総合実務科  
事務実務科  
チャレンジコース(総合実務科)

**その他**  
科目ごとに年齢制限があります。詳しくはホームページをご覧ください。

**問い合わせ**  
県立三次高等技術専門学校  
☎0824・254・1766

**募集**  
居住地を管轄する公共職業安定所(ハローワーク)または広島障害者職業能力開発校にお問い合わせください。

**訓練科目**  
自動車整備科(2年間)  
溶接加工科(1年間)  
建築科(1年間)  
介護サービス科(6カ月)

**その他**  
科目ごとに年齢制限があります。詳しくはホームページをご覧ください。

**問い合わせ**  
県立三次高等技術専門学校  
☎0824・73・1129

**募集**  
市が作成する令和5年度版の「ごみ収集カレンダー」に掲載する広告を募集します。

**募集料**  
1枠2万円(ただし、1社につき2枠まで)

**募集期間**  
12月23日(金)まで

**その他**  
※応募多数の場合は、市内の人を優先し先着順とします。

**申し込み・問い合わせ**  
☎0824・73・1129

**配布部数**  
市内全世帯に約1万7千部配布

**電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金**  
電力・ガス・食料品などの価格高騰により、家計への影響が大きい非課税世帯に対して、給付金を支給します。

**支給対象者**  
9月30日時点で庄原市に住民票があり、令和4年度の住民税均等割が、世帯員全員非課税である世帯の世帯主

**支給額**  
1世帯あたり5万円

**その他**  
支給対象世帯には、受給に必要な書類を11月下旬に発送しています。また課税世帯であっても、令和4年1月以降、予期せず家計が急変し、非課税世帯と同様の事情にあると認められる場合は、支給の対象となる場合があります。

**問い合わせ**  
社会福祉課給付金専用ダイヤル  
☎0824・73・1140

あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、困りごとなど、お気軽にご相談を



各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
人権相談	庄原 1月17日(火) 13時30分~15時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	広島法務局三次支局 ☎0824-62-5070
	東城 1月5日(木)13時30分~15時30分	東城ふれあいセンター		
	総領 1月11日(水)9時~11時	総領保健福祉センター		
行政相談	庄原 1月19日(木)13時~15時	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121 総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
	東城 1月19日(木)13時30分~15時30分	東城支所		
	総領 1月11日(水)9時~11時	総領保健福祉センター		
法律相談	庄原 1月20日(金)13時~16時	庄原市ふれあいセンター	広島弁護士会による無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	比和 1月6日(金)13時~16時	比和自治振興センター		
生活安全相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~16時	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
		東城支所市民生活係		
家庭児童相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~16時	児童福祉課あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月~金(祝日・年末年始除く) 9時~12時、13時~16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」 1月10日(火)13時30分~15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費1000円	高齢者福祉課地域包括支援センター係 ☎0824-73-1165 西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202 比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
	西城 「コスモスカフェ」 1月5日(木)13時30分~15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)		
	比和 「あしたのカフェ」 1月17日(火)13時30分~15時	比和温泉施設 あけぼの荘		
障害者相談員定期相談会	庄原 1月16日(月)13時30分~15時30分	庄原市ふれあいセンター	身体障害者相談員	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
療育手帳巡回判定会	庄原 1月19日(木)10時~16時	市役所本庁舎2階会議室	一カ月前までに要予約	社会福祉法人 広島県福祉事業団 ☎082-400-9010
身体障害者補装具判定会	肢体 1月17日(火)13時~14時	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	一週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
心の健康相談	1月17日(火)13時~14時30分	広島県北部保健所 三次市十日市東4-6-1	精神科医師による無料相談。事前予約が必要。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5185

母子保健事業

●保健医療課母子保健係 ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	1月16日(月)・30日(月) 8時30分~17時15分	保健医療課母子保健係	特になし	支所は随時(保健医療課、支所ともに事前連絡が必要) 事前予約が必要(先着2組)
	1月14日(土)10時~12時	庄原ひだまり広場 (庄原こども未来広場内)		
育児相談	1月10日(火)10時~12時	庄原ひだまり広場 (庄原こども未来広場内)	母子健康手帳	事前予約が必要。支所での相談を希望する方はお問い合わせください。

その他

※掲載の内容は、新型コロナウイルスなどの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。



**ミツバチを飼育している人へ**  
養蜂振興法により、ミツバチを飼育する場合は、毎年1月末までに「蜜蜂飼育届」を県へ提出する必要があります。興味で飼育する場合でも提出が必要です。  
ただし、園芸作物の花粉交配のために飼育するなど、提出が不要な場合もありますので、詳しくは広島県北部畜産事務所にご相談ください。  
**提出先**  
広島県北部畜産事務所畜産振興課  
**問い合わせ**  
広島県北部畜産事務所  
☎0824・72・2071

**マイナンバーカードの取得申請および受け取りをサポートします**  
マイナンバーカードは個人番号（マイナンバー）が記載された顔写真入りのカードです。マイナンバーカードを持っているとオンライン上での行政手続きが可能となるほか、健康保険証として利用できるなど、便利な機能があります。今後、さまざまな行政手続きをオンラインで行うためには、マイナンバーカードが必要となるため、この機会にぜひ取得しましょう。  
**■開庁時間の延長および土日曜日臨時開庁**  
窓口開庁時間内にマイナンバーカードの受け取りが難しい人のために、市役所窓口の臨時開庁を実施します。なお、マイナンバーカードに関する対応に限定します。ご注意ください。  
また、ご利用の際は前日までに事前予約が必要です。  
**臨時開庁**  
▼毎週水曜日  
17時15分～19時  
(12月21日まで実施)  
▼土・日曜日  
8時30分～12時

(12月10日(土)、12月18日(日))  
※事前予約がない場合は開設しません。  
※マイナンバーカードの申請後、受け取りにきていない人が多い状況です。今後、2月にかけて窓口の混雑が予想されますので、案内はがきが届いている人は、早めに記載のある窓口へお越しください。  
**■マイナポイント(最大2万円分)を受け取るには、12月中にマイナンバーカードの取得申請が必要**  
マイナンバーカードを取得後、保険証利用の申し込みや、公金受け取り口座の登録(マイナンバーカードに口座情報を登録)をした人に、最大2万円分のポイントが付与されます。  
ポイントはマイナポイントを申し込む際に選択したキャッシュレス決済サービスで利用できます。なお、キャッシュレス決済サービスは「なみか」「ほろか」ともに対応しています。  
※ポイント付与は、12月31日までにマイナンバーカードを申請した人に限ります。お早めに申請ください。  
※ポイントの申し込みは令和5年2月28日までです。

市内の主な施設 年末年始の業務案内

年末年始の業務予定は、次の表のとおりです。■の部分が休業日となりますのでご確認ください。  
なお、「出生」、「死亡」、「婚姻」など戸籍に関する届け出や、埋火葬、斎場使用の許可手続きなどは、休み中でも取り扱います。詳しくは市民生活課戸籍住民係(☎0824-73-1157)までお問い合わせください。

	12/24(土)	25(日)	26(月)	27(火)	28(水)	29(木)	30(金)	31(土)	1/1(日)	2(月)	3(火)	4(水)	5(木)
市役所(本庁・各支所)	■	■							■				
田園文化センター	■	■							■				
総合体育館	■	■							■				
ふれあいセンター	■	■							■				
西城市民病院(救急は24時間対応)	■	■							■				
帝釈博物館展示施設時悠館	■	■							■				
口和郷土資料館	■	■							■				
比和自然科学博物館	■	■							■				
ごみ処理	収集												
	持ち込み												
	備北クリーンセンター	■	■						■				
	リサイクルプラザ	■	■					■					
	東城クリーンセンター	■	■					■					

●その他の施設については、直接各施設へお問い合わせください。

G7広島サミット

令和5年5月19日から21日まで、G7広島サミットが開催されます。  
サミットの開催は、広島が世界から注目される絶好の機会です。開催に当たっては、平和の実現に向けたメッセージとともに、広島豊かな自然や食など、多くの魅力を国内外の人に発信していくため、行政、民間、団体などで「広島サミット県民会議」を設立し、オール広島で取り組んでいます。  
サミットでは、さまざまなイベントを実施する予定ですので、県民の皆さんも一緒に盛り上げていきましょう。  
**■県民会議公式ロゴマーク**  
広島サミット県民会議の活動をPRするとともに、企業、県民の皆さんが一体となって広島サミット開催を盛り上げ、おもてなしの機運を高めていくために、県民会議の公式ロゴマークを制作しました。ぜひ活用ください。  
なおロゴマークを使用する場合は、申請が必要です。詳しくは公式ホームページをご覧ください。  
※使用にあたっては、使用要

領およびロゴマニュアルを遵守してください。



▲広島サミット県民会議公式ロゴマーク

**■G7広島サミットを応援する取り組みや協賛を募集中**  
県民の皆さんが主役となってサミットを盛り上げられるよう、おもてなしや歓迎事業などの取り組み・協賛を募集しています。  
詳しくは公式ホームページをご覧ください。  
**公式ホームページ**  
<https://www.pref-hiroshima.lg.jp/site/hiroshima-summit/>  
  
**問い合わせ**  
広島サミット県民会議事務局  
☎082・2225・8190

水道管の凍結対策を



例年この時期は、凍結による水道管の破裂が起きています。水道管は、気温がマイナス4度以下になると凍結による破裂の可能性が高くなります。  
寒波の到来による急な冷え込みに加え、屋外の露出してある水道管や、普段使用していない蛇口などには、市販の保温材や電気式の凍結防止帯を巻くなどして、凍結対策を行いましょう。  
**「凍ってしまったら」**  
凍った部分にタオルや布をかぶせてその上からぬるま湯をゆつくりかけましょう。  
直接熱湯をかけると、水道管や蛇口が破裂することがあります。  
**問い合わせ**  
水道課管理係  
☎0824・73・1197  
または各支所水道室

ポイント一覧

対象者	付与ポイント	付与方法
マイナンバーカードの新規取得	最大5千円相当	2万円チャージまたは利用
健康保険証利用申し込み	各7,500円相当	直接付与 (チャージ・利用は不要)
公金受け取り口座登録		

問い合わせ

企画課デジタル推進係  
☎0824・73・1148



市税・保険料の納期限のお知らせ

- 固定資産税 3期
- 国民健康保険税 6期
- 介護保険料 7期
- 後期高齢者医療保険料 6期

納期限  
12月28日(水)

●市税などの未払いと称し、不審なメールなどが届いた場合は、詐欺を疑い、記載されたURLにアクセスしないように注意してください。

収納課収納係 ☎0824-73-1511

**「ろうきん」自治体提携融資制度**  
庄原市と「ろうきん」が提携して提供する庄原市で、はたらくみなさんのためのローンです。

教育費	住宅費	冠婚葬祭費	医療費	介護用品費
-----	-----	-------	-----	-------

※事業性資金・投資目的資金・負債整理資金を除きます。※審査の結果、ご融資できないなど、ご希望に添えない場合がございます。あらかじめご了承ください。※詳しい説明書が必要な方はお問い合わせください。

中国労働金庫 三次支店  
〒728-0012 三次市十日市中2-1-7  
☎(0824)63-4221

国営備北丘陵公園だより



# 「備北イルミ」

令和5年1月9日(月・祝)まで開催!

【点灯時間】  
12月:17時30分~21時  
令和5年1月:17時45分~21時  
※毎週土曜日は22時まで点灯  
※入園は点灯終了の1時間前まで

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000



## 備北イルミ

丘陵の地形と樹木を生かした装飾で、光に包まれたような、幻想的な世界を楽しめます。

ことしは「きつと夢は叶う DREAMS COME TRUE」をテーマに、各エリアごとの特徴に応じたバラエティ豊かなイルミネーションを見ることが出来ます。

- ▼エリアテーマ  
中の広場 「真夜中のサーカス」
- ▼ひばの里 「幸運の明かり」
- ▼花の広場 「ピカリノハシ feat.SIRO-A」



史上最強の移動遊園地 DREAMS COME TRUE WONDERLAND 2023! 11月情報

① DREAMS COME TRUE

**あっぱれ! 庄原**  
全国レベルの大会出場者、全国・県レベルの大会、市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)  
※学年は大会開催当時で紹介

## アジア大会

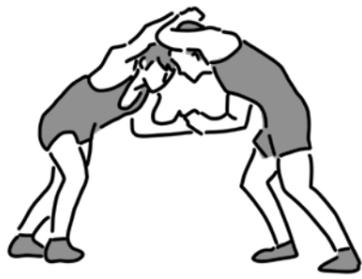
**第20回アジアアカデット**  
ジュニア&アンダー21空手道選手権大会  
(12月16日~22日/ウズベキスタン・タシュケント)  
**男子組手**  
マイナス84キロ級  
新井 蓮 (近畿大工学部3年・板橋町)

## 全国大会

**第50回全日本空手道選手権大会**  
(12月10日~11日/東京都足立区・千代田区)  
**男子組手**  
新井 蓮 (近畿大工学部3年・板橋町)  
**女子組手団体戦**  
新井 椿 (高松中央高3年・板橋町)

## 県大会

**令和4年度広島県高等学校新人レスリング選手権大会**  
(11月6日/東広島市)  
**65キロ級**  
優勝 翼 (三次高1年・東城町)  
**55キロ級**  
優勝 幸汰 (三次高1年・川北町)



## その他

**男子第63回・女子第41回庄原市中学校駅伝競走大会**  
(10月8日/道後山高原クロカンパーク)  
**男子1位**  
庄原Aチーム  
藤岡 一心 (庄原中2年)  
児玉 功輝 (庄原中3年)

**女子3位**  
庄原Bチーム  
丸山 蓮奈 (庄原中1年)  
森永 彩水 (庄原中3年)  
清水 凜 (庄原中1年)  
沖段 栞 (庄原中1年)  
山口小友季 (庄原中2年)

## 第71回広島県統計グラフコンクール

**入選**  
白根 瑞紀 (西城中3年)  
田盛 将虎 (西城中3年)  
福本 利久 (西城中3年)  
櫻田小百合 (庄原小6年)  
津田 愛奈 (庄原小6年)  
山脇 千依 (庄原小6年)  
横山 和奏 (庄原小6年)

## 第72回社会を明るくする運動 作文・標語コンテスト

**●標語**  
広島県更生保護協会理事長賞  
伊藤 宙 (西城中3年)

※「あっぱれ!庄原」に該当する方の情報は、行政管理課広報統計係 ☎0824・73・1159)までお寄せください。

このコラボイルミネーション「ビッグパネルドリーカムワンダーランド」を中の広場に展示します。

② DREAMS COME TRUE 令和5年ツアーの演奏曲を、投票できます。会場内にある、リクエストWEB投票フォームで応募してください。

③ DREAMS COME TRUE の代表曲が収録されたアルバム「DOSSCO prime」の中からセレクトした楽曲や、ウィンターソング・ラブソングが、中の広場の「スターライト・シンキングツリー」から流れます。

- ① ②の開催時間  
開園時間内
- ③の開催時間  
備北イルミ 点灯時間内  
中の広場

## ピカリノハシ feat.SIRO-A

10分間に一度、夜空を美しく照らす、約5分間の光と音楽と映像のサーチライトショーや、パフォーマンス集団「SIRO-A」が手掛ける、体験型のプロジェクションマッピングが楽しめます。



※記載の内容は、新型コロナウイルスや天候などの影響により、変更・中止となる場合があります。最新の情報は、電話または公園ホームページで確認ください。

**相続(空き家問題、成年後見等)でお困りの方、あなたの世代で解決しませんか?**

**業務のご案内**

- 不動産の名義変更
- 成年後見
- 相続登記・遺言
- 会社の登記
- 借金の整理
- 簡易裁判所訴訟代理等

◎詳しくはホームページに記載しています。

庄原 司法書士 検索

広島北部司法事務所 (新設代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号) 平成29年4月1日より庄原市役所前に事務所移転しました。  
新住所 〒727-0012 広島県庄原市本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

**住まいの事なら何でもご相談下さい。**

**長岡商事株式会社**

災害時に一番早く復旧するプロバングス。  
『安心と笑顔が増えるお手伝いをする。』  
ガス供給と共に、より良い生活環境の場をご提案致します。

☎ 0120-184-268

広島県庄原市是松町 5020 番地 40 TEL0824-72-0561

**買取強化**

シン/テ/レ/ホ/セ/サ/リ/ド  
切/手/レ/ホ/セ/サ/リ/ド  
骨/董/品/レ/ホ/セ/サ/リ/ド  
ブ/ラ/ン/ド/品/品/工/具

買い取り強化!

高額買取 出張無料

担当: 末宗 良規

家の片付け・不要な物買取ります!  
**創業64年の安心と信頼**

株式会社 スエムネ 美幸-ピコウ-

〒729-6205 広島県三次市堀町2123-5 営業時間 9:00~19:00

☎ 0120-66-1035

遺品整理士 生前整理アドバイザー

**人の動き（庄原市の人口）**  
令和4年10月末現在

**【住民基本台帳登録人口】**  
人口 32,757人（前年比-719人）  
男 15,659人（前年比-299人）  
女 17,098人（前年比-420人）  
世帯数 15,102世帯（前年比-133世帯）  
**【うち外国人】**人口 456人（前年比+28人）  
**【各地域の内訳】**  
○庄原地域 17,093人（7,894世帯）  
○西城地域 3,047人（1,354世帯）  
○東城地域 6,928人（3,337世帯）  
○口和地域 1,785人（753世帯）  
○高野地域 1,544人（637世帯）  
○比和地域 1,190人（552世帯）  
○総領地域 1,170人（575世帯）

**休日診療のご案内**

12月・1月の休日診療については、次のとおりです。  
●庄原市休日診療センター  
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）  
問診日 ☎0824-72-9900  
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）  
●東城地域

12月25日(日)	日伝医院	☎08477-2-2180
29日(木)	こぶしの里クリニック	☎08477-2-5255
30日(金)	こぶしの里クリニック	☎08477-2-5255
31日(土)	東城病院	☎08477-2-2150
1月2日(月)	三上クリニック	☎08477-2-1151
3日(火)	瀬尾医院	☎08477-2-0023
8日(日)	日伝医院	☎08477-2-2180
15日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023

**献血のご案内**  
問保健医療課 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。  
400ml 献血限定ですので、皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
1月6日(金)	庄原市役所本庁舎	10時～11時15分 12時30分～15時

**お詫びと訂正**

11月号18ページ「カメラレポート」に記載していた内容に誤りがありました。お詫びして次のとおり訂正いたします。  
■上段記事12行目  
(誤) 口和小 大里康暁校長  
(正) 口和中 大里康暁校長

**広報日記**

▶「お通り」を取材しました。当日はたくさんの方にぎわい、武者行列や母衣が会場を盛り上げていました。今号には「お通り」の写真をたくさん掲載していますので、ぜひご覧ください。(16ページ)㊤㊦

**食育コーナー**  
園児童福祉課 ☎0824-73-1192

**地域の自然を味わう「田森茶」づくり  
～田森保育所の取り組み～**

田森保育所では、地域の豊かな自然環境を生かした食育の取り組みを行っています。特に米づくりや田森茶づくりは、代々受け継がれている代表的な取り組みです。

田森茶とは、毎年子どもたちが作っている「田森地域の山野草で作ったお茶。のことで「フジ」「カキ」「クワ」「トチュウ」「アケビ」「スギナ」「クマザサ」「グミ」「ハブソウ」をブレンドしたものです。

材料は保育所周辺の散歩コースに点在していて、年長児を中心に、場所を思い出して話し合ったり、手作りの地図を見たりしながら、自分たちで探しに行きます。

採ってきた野草は、3歳～5歳の幼児組が、洗って、切って、揉んで、干して、種類ごとにお茶にしていきます。種類によって収穫の時期が違うので、同じ作業を繰り返します。大変な作業ですが、その経験から根気強くなり、目的を持って取り組むことを学んでいます。



▲保育所周辺で材料探し



▲園児によるお茶づくり

秋になると、給食室からお茶を炒った香ばしい香りが園内に広がります。園児全員で作った田森茶は、暑い夏には冷やして飲み、寒い冬には温めて飲むなど、一年中楽しむことができ、園児の定番な飲み物になっています。

田森保育所では、今後も田森茶づくりを通して、生まれ育った地域への愛着や、食を営む力の育成に取り組んでいきます。



▲手作りの田森茶を飲む園児

**しょうばら九日市**

**毎月9日は、しょうばら九日市** 1月

★出店者募集中！あなたのお店を開こう。  
★毎月20日が出店申込締め切りです。  
★申し込みは楽笑座内九日市事務局  
☎0824-72-8285 まで  
と き 1月9日(月・祝) 9時～13時  
と ころ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)  
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

**時悠館** ☎08477-6-0161  
開館：9時～17時、休館：水曜（祝日開館・翌日休館）・年末年始

**帝釈峡と人々をつなぐ  
ビジターセンター**

当館が目指している将来像は「帝釈峡と人々をつなぐビジターセンター」です。

ビジターセンターとは、国立公園や国定公園などで、ビジター（来訪者）に対して、公園の自然（地形・地質・動植物）、歴史、文化などを案内する施設のことです。

当館は、帝釈峡のビジターセンターを目指した展示を行うため、本年10月に展示品を更新し「縄文人も見た!? 帝釈峡の自然」をテーマとした新しい展示を行いました。今回の展示は、サンゴ礁が1億年以上をかけて石灰岩台地となったことで、雄橋のような地形や、固有の動植物、鉱物資源などが形成された様子を展示の形で紹介しています。

写真は、新しい展示の一つである「帝釈峡の動物たち」です。動物標本を生かし、縄文人が目にしたであろう照葉樹の森と動物たちの姿を、間近で見られるような展示にしています。旧石器時代から現代まで、約3万年間の帝釈峡の動物たちの移り変わりを体感できる内容になっています。



▲「帝釈峡の動物たち」

また来年度は「中国山地の歴史文化（仮題）」として、さらなる展示品の更新を計画しています。縄文時代から現代へと受け継がれた豊作への祈り、暮らしを支えた天賦の資源と産業史、人々が往来した交通路としての中国山地という、三つの視点から、当市を含めた中国山地の歴史文化の魅力を案内する展示を行う予定です。

当館は、国定公園帝釈峡に所在する現地型の総合博物館として、活動を行っています。新しい展示も行っていきますので、ぜひご来館ください。



▲新しいテーマで展示を実施

**市民ギャラリー「アート多愛夢」  
情報BOX**（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

▶水彩画と羊毛フェルト人形  
上田智暢・倉岡聖子 二人展

と き 1月8日(日)～10日(火) 10時～15時  
※詳しくは、商工観光課までお問い合わせください。  
問庄原市文化協会事務局 ☎080-6310-0125（桑原）  
商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178  
※展示を希望する団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

**食彩館しょうばら  
ゆめさくら** ☎0824-75-4411

**12月・1月のイベント情報**

- ▶ゆめさくら講座  
○草木染め教室  
と き 12月19日(月)「アカネとログウッド」  
①9時～12時 ②13時～16時
- ▶展示・販売&イベント  
○ゆめさくら歳末感謝祭  
と き 12月23日(金)～25日(日)まで
- 全国うまいもの物産展  
と き 12月28日(水)まで開催中

【年末年始の休館日】  
休館日 12月31日(土)～令和5年1月3日(火)

**ロビーコンサート**  
問生涯学習課 ☎0824-73-1189

と き 12月26日(月)12時15分～12時55分  
と ころ 庄原市ふれあいセンター コパリホール

出演者  
■カルフル・サクソフォン・カルテット  
宮田麻美（ソプラノ・サクソフォン）、久保田麻里（アルト・サクソフォン）、岡本亜希子（テナー・サクソフォン）、加藤和也（バリトン・サクソフォン）

演奏曲目  
ジュ・トゥ・ヴ（E.サティ）、ソー・ホワット（M.ドイビス）、チャールダッシュ（V.モンティ）ほか

▶宮田麻美  
広島ウインドオーケストラ・アシスタント・コンサートマスター。エリザベト音楽大学、広島文化学園大学、吉井音楽アカデミー非常勤講師。

▶久保田麻里  
ヤマハPMS、ハママツ楽器、音楽館ピアノプラザ講師。

▶岡本亜希子  
ヤマハPMS、木定楽器店、音楽館ピアノプラザ講師。

▶加藤和也  
エリザベト音楽大学付属音楽園講師。

※掲載の内容は、新型コロナウイルスなどの影響により中止・延期・変更となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

農業  
振興課

## 庄原市内農家の和牛・乳牛が大躍進！

第98回広島県畜産共進会

11月1日、広島県三次家畜市場で、第98回広島県畜産共進会「種畜の部」が開催され、庄原市内から17頭（肉用種10頭・乳用種7頭）が出品されました。

肉用種牛（子牛の部）では、藤山明春さん（口和町）出品の「のぼる71」、乳用種牛（経産牛第4区）では、藤本雄紀さん（大久保町）出品の「TMF エクシード ソリユート ビューア ローズ ET」がそれぞれ優秀賞首席を獲得しました。

また、藤本さんの出品牛は乳用種牛第1・4区優秀賞首席の中から選ばれる総合首席にも選ばれました。

本年10月に鹿児島県で開催された、第12回全国和牛能力共進会から20日余りで開催された今大会でしたが、今回の結果で市内農家の飼養管理技術の高さを改めて示すことができました。

今後も中国地方有数の畜産地帯としての地位を確固たるものとするため、関係者一丸となって家畜の改良に取り組んでいきます。



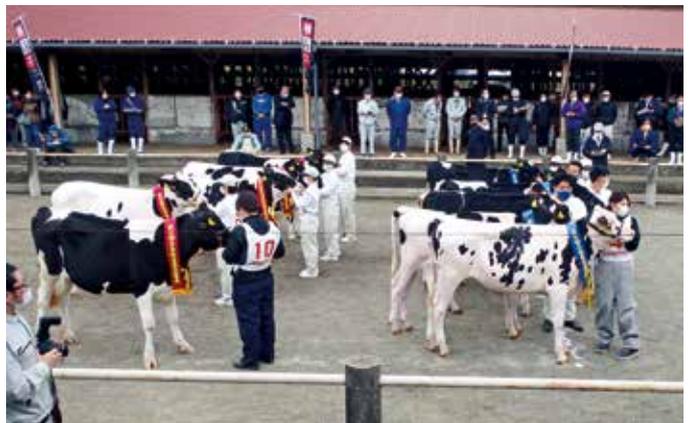
肉用種牛（子牛の部）優秀賞首席 藤山さん（左）



乳用種牛総合首席 藤本さん（左）



肉用種牛 審査の様子



乳用種牛 結果発表の様子

市内の情報・ごみの出し方検索・電子図書サービスなど 使い方いろいろ！

庄原市 LINE 公式アカウント @shobara\_city

# 友だち募集中！！



QRコードから  
友だち登録  
お願いします！

広告

12 | 23金・24土・30金・31土

**年末キャンペーン**

なみか 加盟店全店 ポイント **5倍** ほろか

**チャージ機**

設置場所一覧

- 広島みどり信用金庫 本店
- 広島銀行 庄原支店
- 庄原市役所 1F
- Aコープ しょうばら店
- ジョイフル
- トーエー 西城店
- トーエー 東城店
- フレスタ 東城店

使ってもらえる！

**5000** ポイント

大作戦

利用期限の  
お知らせ

利用期限が近づいています。忘れずにご利用ください！

ポイント利用期限 **2023年1月31日まで**